

Start Today

高度な保護で脅威から守る
自由なインターネットの世界を

インターネット セキュリティ



多様化するデバイスへの脅威

お使いのデバイス(スマートフォン、タブレット、パソコン)は常に様々な危険にさらされています

あなたを襲うインターネットの脅威



ワンクリック不正請求

「サンプル視聴」「年齢確認」などの表示をクリックやタップしただけで契約が成立したと思わせて高額な料金を請求する手口。



不正アプリ(マルウェア)

「不正アプリは、利用者をだましてデバイスに入り込み、不正な活動をおこないます。」

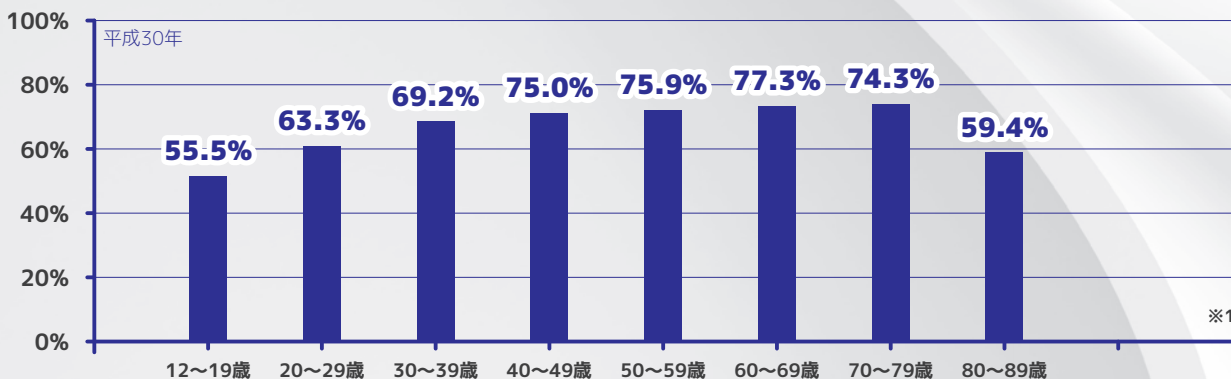
デバイス情報や連絡先情報を外部に送信したり、端末のロックやファイルの暗号化をするデバイスランサムウェアによる身代金の要求、ホーム画面に迷惑広告を繰り返し表示させるアドウェアなどの被害があります。



フィッシング-Phishing-

フィッシングとは、実在する金融機関(銀行・クレジットカード会社)やショッピングサイトを装ってメールを送り、それらの公式サイトにそっくりな偽サイト(フィッシングサイト)に誘導することで、**「巧みにログインIDやパスワード、口座番号やクレジットカード番号などの個人情報**を盗み出す詐欺手法です。」それらの個人情報が第三者の手に渡って悪用されてしまいます。

インターネット利用者のうち「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」のいずれかと回答した人の割合



過去1年間の情報通信ネットワークの利用の際に発生したセキュリティ被害※1

「何らかの被害を受けた」
約2人に1人

55.6%

あなたの日常に潜む脅威の手口

お使いのデバイス(スマートフォン、タブレット、パソコン)は常に
様々な危険にさらされています



ワンクリック詐欺とは？

メールやSNSに記載されて送られてくるURLをクリックさせ、
高額入会金や年会費を不正に請求する詐欺

最近では単にワンクリック詐欺といっても、
さまざまな種類のものがあります

ポップアップ型

インターネットサーフィンをしていると、ポップアップ広告等が突然表示される事があります。ウイルス感染やシステムエラー等と不安を煽り、クリックを促す手口もあるため注意が必要です。

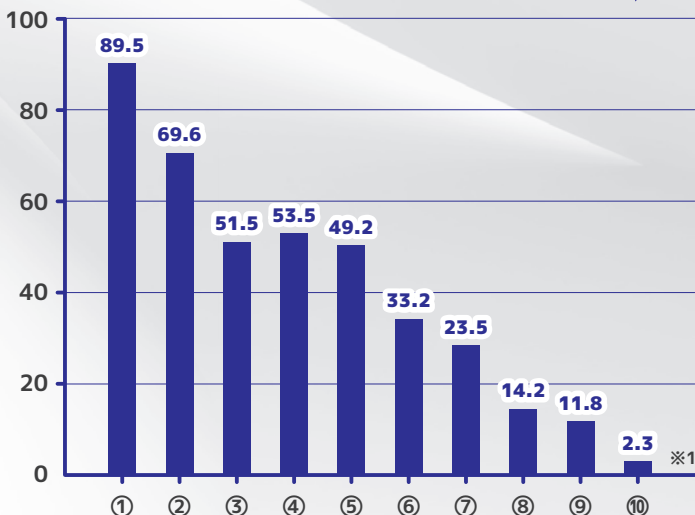
アプリダウンロード型

公式アプリストアからのダウンロードであっても全て安全とは限りません。一部の悪質なアプリは年齢確認ボタンをクリックすると、登録完了画面が表示され、料金を請求されることがあります。

動画・音楽再生型

動画や音楽のダウンロードや再生によるワンクリック詐欺です。
無料の配信サイトを装っていたり、大手動画サイトを装っているため注意が必要です。

インターネット利用における不安の内容



- ① 個人情報やインターネット利用履歴の漏洩
- ② コンピューターウイルスへの感染
- ③ 架空請求やインターネットを利用した詐欺
- ④ 迷惑メール
- ⑤ セキュリティ対策
- ⑥ 電子決済の信憑性
- ⑦ 違法・有害情報の閲覧
- ⑧ コミュニケーション相手とのトラブル
- ⑨ インターネット依存
- ⑩ その他

巧妙化するフィッシング詐欺



「情報セキュリティ10大脅威2022」

昨年順位	個人	順位	組織	昨年順位
2位	フィッシングによる個人情報等の詐取	1位	ランサムウェアによる被害	1位
3位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2位
4位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	3位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
5位	クレジットカード情報の不正利用	4位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	3位
1位	スマホ決済の不正利用	5位	内部不正による情報漏えい	6位
8位	偽警告によるインターネット詐欺	6位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	10位
9位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	7位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	NEW
7位	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	5位
6位	インターネットバンキングの不正利用	9位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	7位
10位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10位	不注意による情報漏えい等の被害	9位

※NEW: 初めてランクインした脅威

システムになりすましたフィッシング



本物のネットショッピングサイトを装うフィッシングサイト



公式をかたるフィッシングについては、同じ件名やメール文面で繰り返し大量に配信されています。クレジットカードブランド、大手銀行をかたるフィッシングサイトが多く、地方銀行のフィッシングサイトも存在します。URL件数についても増加しており、同じ件名や文面でも誘導先のフィッシングサイトのURLはそれぞれ異なっているケースが多いです。

URLを次々に変える手口や何度もアクセスするとアクセス不能になったり、短期間で停止するフィッシングサイトも存在します。

対策としてログインを促すようなメールやSMSを受信した際は、正規のアプリやブックマークして正規のURLからログインして情報を確認することが大切です。

口座情報、ワンタイムパスワード等を入力された場合も同様です。*1

脅威の手口と被害例と傾向

現在のフィッシングを見た目で見分けることは不可能です。
手口が巧妙化しています。

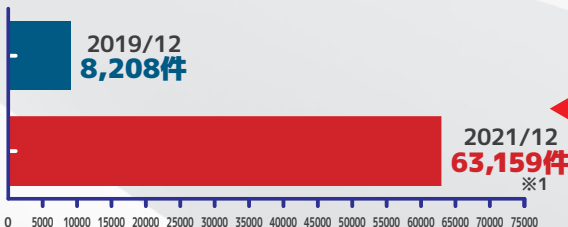
過去のフィッシングトラップ

- 不自然な日本語でのメール・SMS
- 不自然な日本語のウェブサイト
- アカウント停止等の緊急性のある違和感のある内容
- 不自然なドメイン
- https://なら安心
- 錠前マーク(SSL証明書)が無い

現在のフィッシングトラップ

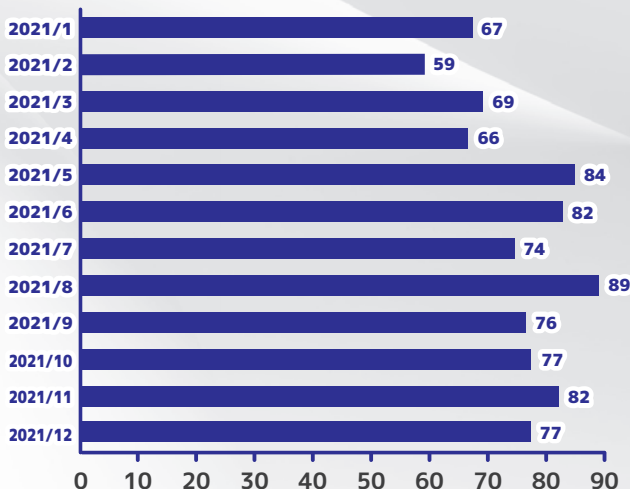
- 身近な企業を語った日本語のメール・SMS
- 自然な日本語のウェブサイト
- 顧客満足度調査等しばらく利用していても違和感を感じない内容
- 正規と誤認させるように精巧に偽装したドメイン
- https://でも危険
- 錠前マーク(SSL証明書)が実装されているフィッシングサイトも存在する

フィッシング詐欺件数

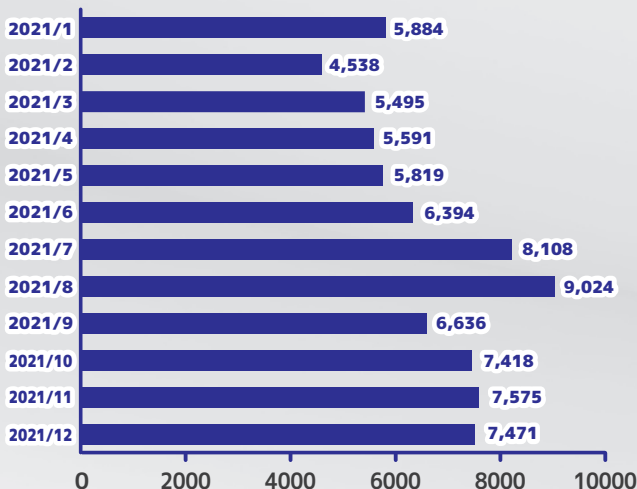


2年で約7.7倍

フィッシングサイトに悪用されたブランド件数



フィッシングサイトのURL件数



革新的な技術で信頼の高い

とことが違う! ウェブルートのフィッシング対策

従来型の製品



被害の可能性



被害の発生



サイトが消滅



ブロックされるまで
数週間かかってしまう
こともあります。
被害が発生した報告を
受けてから対策開始

フィッシング
詐欺サイトの
発生

被害に遭遇する期間

サイトへの
アクセス

サイトの消滅

被害の報告

ブロック期間

ブラックリストに
登録後
ブロック開始

ウェブルート



サイトの情報を自動収集し、
発見した際に
ブラックリストへ



アクセスする瞬間に
自動分析しブロック
(ブラックリストへ)

ブロック期間

世界中のURLの約96%を1日3回チェック。
さらにアクセスする瞬間にサイトの中身を
確認し不正なサイトの場合リアルタイムに
ブロック。
被害が発生する前に、サイトへのアクセスを
防ぐことができるので、安全にインター
ネットをご利用できます。

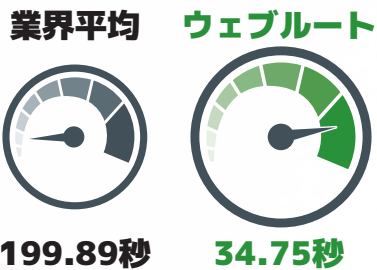
セキュリティを提供しています

ポータブルデバイスだけじゃない
パソコンでの操作もスムーズ！

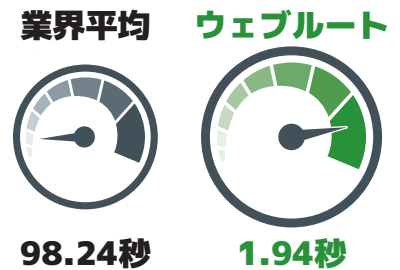
第三者機関にも認められた負担をかけない「速さと軽さ」

ウェブルートは
速い！

予約スキャン実行時間

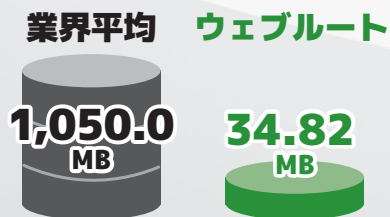


インストール時間

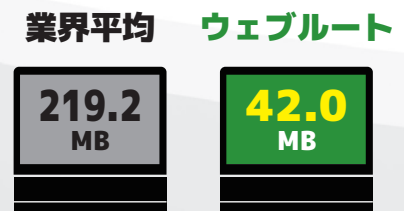


ウェブルートは
軽い！

インストールサイズ



システム待機時のメモリ使用量



PASSMARK
SOFTWARE



WebrootはPCベンチマーク及び診断ソリューション「PassMark」にて8部門で1位を獲得しています。

8部門で1位を獲得

- 予約スキャン実行時間
- インストールサイズ
- インストール時間
- レジストリに追加されたキーの数
- ユーザーインターフェースの起動時間
- システム待機時のメモリ使用量
- 最初のスキャン実行時のメモリ使用量
- ブラウザ読み込み時間

Why WEBROOT?

革新的なクラウドセキュリティで 脅威に対してリアルタイムで防御。

フルクラウドセキュリティのパイオニアとして、数々の受賞歴や各種雑誌等で高い評価を受けています。ウェブルートは今もこの時も世界中のインターネット上の脅威に対応しています。



ウェブルートなら様々な脅威から あなたのデバイスをお守りします

ウェブルートは機能充実

- ・悪質アプリから守る「**実行シールド**」
- ・危険なウェブサイトから守る「**セキュアウェブ**」
- ・ID/PASSの流出防止と高いセキュリティで一括管理「**LAST PASS**」
- ・デバイスの未知の脅威から守る「**ウイルススキャン**」
- ・手厚い電話サポート
- ・メール・ウェブサポートなら**24時間365日**対応

リアル
タイム

ウェブルートクラウドセキュリティ



ファイル動作
370億件以上



URL
430億以上



ドメイン
9億9900万以上



IPアドレス
40億以上



アクティブなモバイルアプリ
3700万以上



実世界センサー
2億8500万以上

オープンテキスト会社概要

会社名 オープンテキスト株式会社
日本法人設立 2005年7月
代表取締役社長 伊藤 誉三
所在地 〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館18階

沿革

1997年：米国コロラド州ブルームフィールドに設立
2005年7月：日本法人設立
2013年4月：アメリカNo.1シェア 37.5%を達成
2017年10月：国内5,000店舗の携帯ショップで獲得を実施
2019年10月：日本でのアプリ利用者100万人を達成

ウェブルートのお客様

3000万人
世界中のお客様を
保護

2000万台
Windows/Macユーザを
保護

5500万台
モバイルアプリを
保護

22万社
ビジネスパートナー

START BOOK

スタートブック



インターネット セキュリティ

ウェブルートセキュリティへようこそ

ウェブルートセキュリティは、インターネットの脅威からあなたの情報をお守りします。

フィッシング、ランサムウェア、SNS乗っ取り、WiFiからの情報抜き取り、などウェブルートセキュリティが堅牢かつ柔軟なプラットフォームで驚くほど簡単にセットできます。

いまずぐ安全で自由なインターネットの世界をお楽しみください。



W

【1】 該当製品情報・お客様情報

製品情報・お客様情報をご確認ください

お客様がご使用されるセキュリティソフトは
ウェブルートインターネットセキュリティ プラス
 モバイル+パソコン(計__台まで)のご利用です。

お客様のアカウント情報

お名前 _____

メールアドレス _____

パスワード _____

製品キーコード _____ - _____ - _____ - _____

※お客様のアカウント情報は、ホーム画面「マイアカウント」から変更することができます。
 ※本製品に関するお問い合わせ等は、ウェブルート・サポートセンターへご連絡ください。

W

【1】 該当製品情報・お客様情報/目次

for mobile

Android™

iOS

- [1] 該当製品情報・お客様情報/目次
- [2] アカウント登録(Android/iOS)
- [3] Androidスマートフォン/タブレットインストール方法
- [4] Chrome™用ウェブブラウジングセキュリティの設定
- [5] ブックマークの設定
- [6] ブックマークの使用方法



- [7] アクティベーションプロセスの設定 for Safari™(1/2)インストール
- [8] アクティベーションプロセスの設定 for Safari™(2/2)設定
- [9] パスワード管理機能(LastPass)の使い方(1/2)
パスワード管理機能(LastPass)の使い方(2/2)

for PC

Windows

Mac



【10】 Windows/パソコンへのインストール

【11】 Mac/パソコンへのインストール(1/2)
Mac/パソコンへのインストール(1/2)

【12】 Windows/Mac ウィルススキャンの実行



【13】 システム要件

【14】 カスタマーサポートセンター



【2】アカウント登録(Android/iOS)

アカウント登録方法

■以下手順に沿って「マイアカウント」をご登録ください

1 「ウェブルート」を
検索します



2 画面上部のメニュー
ボタンを選択



3 「マイ アカウント」を選択



4 「アカウントを作成する」
を選択



5 必要な情報を入力
します



6 入力が終わったら
「今すぐ登録」を選択



7 登録したメールアドレスへ
メールが送られます
(まだアカウント登録は完了していません)



8 届いたメールに記載
されているURLを選択



9 登録したセキュリティコードの
指定された文字を入力し、
「今すぐ登録確認する」を選択



10 登録完了です。「ログイン」を
選択しログインを実施して
ください



11 メールアドレスとパスワードを入力し、
「ログインする」を選択し、
その後セキュリティコードを入力



12 ログイン完了です





[3] Androidスマートフォン/タブレットインストール方法

Webroot Mobile Securityインストール

■ Android端末の操作手順

Google Play store	ホーム スクリーン	Webroot Mobile Security Android アプリ	ブラウザ画面
1 「Play store」内で「Webroot」と検索し「Webroot Mobile Security」をインストール	2 インストール完了後、「Webroot Mobile Security」を起動	3 利用開始をクリック	4 アカウント作成 <ul style="list-style-type: none"> ・キーコード ・電話番号orメールアドレス ・パスワード(アカウント作成タブより入力)



Androidをご利用の方は
こちら








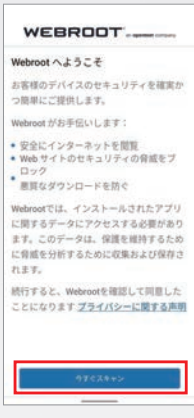
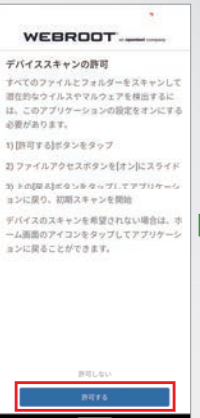



9文字以上を入力してください。
パスワードには、少なくともアルファベット6文字と数字3文字を含める必要があります。

パスワードは最小文字数の9文字を超えても問題ありません。山括弧「<」および「>」以外の特殊文字は使用可能です。パスワードの大文字と小文字は区別されます。

※アカウント作成済みの場合はログイン

Webroot Mobile Security Androidアプリ

5 サブスクリプション (規約の承諾)	6 ウェルカムページ	7 デバイススキャンの許可設定	8 ホームスクリーン 自動的に 初期スキャン
			



[4] Chrome™用ウェブブラウジングセキュリティの設定

Webroot Mobile Security Androidアプリ

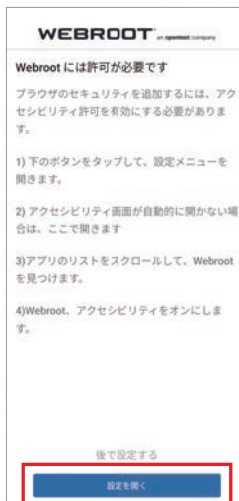
1 今すぐスキャンを
タップ



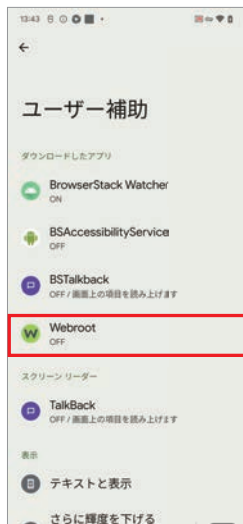
2 Google™Chrome
のセキュリティを
タップ



3 設定を開くを
タップ

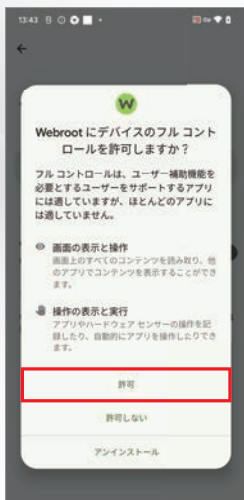


4 Webrootをタップ



デバイス設定画面

5 許可をタップ



6 「Webroot」の
使用をタップ



7 Google™Chrome
のセキュリティを
タップ

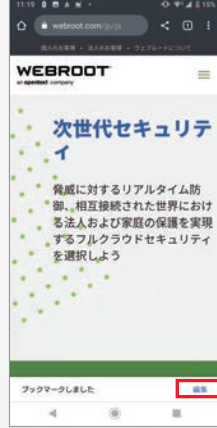
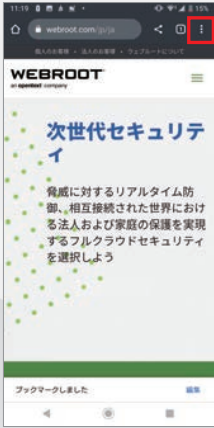


設定完了



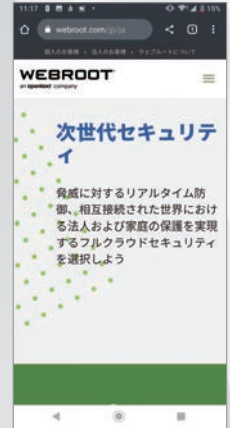
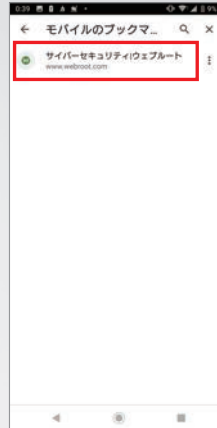
[5] ブックマークの設定

- 1 右上のメニューボタンをタップしてメニューの表示
- 2 右上の☆のマークをタップ
- 3 右下の"編集"をタップ
- 4 名前や保存フォルダの編集ができます



[6] ブックマークの使用方法

- 1 右上のメニューボタンをタップ
- 2 "ブックマーク"をタップ
- 3 アクセスするウェブページを選択
- 4 自動的にウェブページが開きます



Webroot Mobile Securityインストール

■iOS端末の操作手順

- 1 App Storeより「Webroot Mobile Security」をダウンロード/インストール
- 2 インストール完了後、「Webroot Mobile Security」を起動
- 3 アプリの開始
- 4 アカウント作成
キーコード、電話番号orメールアドレス、パスワード、アカウント作成タブより入力



Safari™用ウェブブラウジングセキュリティの設定

■ iOS端末の操作手順

iOSウェブブラウザSafari™のセキュリティ。

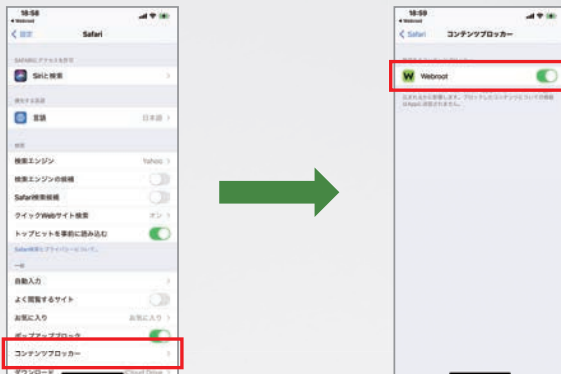
「フィッシング詐欺」「ワンクリック被害」からあなたを守ります。

- 8 ホームスクリーン下部のメニューボタンをタップしてメニューの表示
- 9 Safariセキュリティをタップ
- 10 続けるをタップ
- 11 設定画面下部のSafariをタップ



- 12 コンテンツロッカーを選択
- 13 Webrootをオンにする

設定完了



iOS 15以降の場合、「コンテンツロッカー」の項目は「機能拡張」と表示されます

ログインに使用していただくメールアドレスまたは電話番号は、パスワードとの組み合わせと合わせて、Webrootアプリへのログイン情報となり、確認用のSMSやE-mailが送信されることはありません。その場ですぐにアプリの使用を開始していただけます。パスワードをお忘れの場合や、ログインにご使用になるメールアドレスまたは電話番号を変更されたい場合は、弊社サポートまでご連絡ください。



【9】パスワード管理機能(LastPass)の使い方(1/2)

LastPassプレミアムアカウント設定をしましょう

■お申込みいただいたウェブルートのサービスはパスワードの管理機能としてLastPassのプレミアムアカウントを使用することができます。ご利用にはウェブルートのアカウント作成後にLastPassのアカウントを設定し、各デバイスにアプリをダウンロードする必要があります。

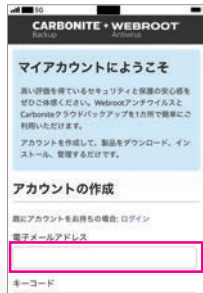
Windows/Macについても同様に新しいパスワード管理機能(LastPass)が利用できます。「マイアカウント」の「パスワード管理」より、ガイダンスに従い設定願います。

LastPassセットアップ(iOS/Android)

- 1 こちらのQRコードもしくはWebrootのホームページからマイページにアクセスします
- 2 アプリの「マイアカウントポータル」に移動をタップ。
- 3 各種情報を入力し、「私はロボットではありません」のところにチェックを入れ、「アカウントの作成」ボタンをクリック



※モバイルアプリから既に旧マイアカウントでアカウント作成済みの場合は同じアカウント情報で登録した方が分かりやすいです。

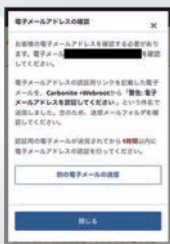


※新マイアカウントの登録はメールアドレスのみ可能です

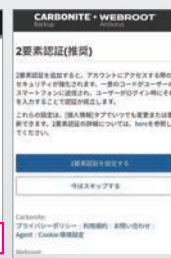
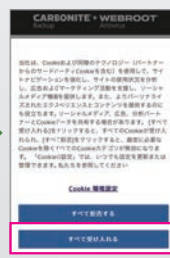
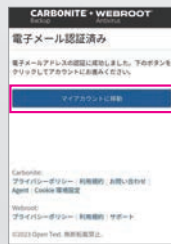


マスターパスワードの設定条件は下記のとおりです。
・最低8文字以上
・メールアドレス以外
・1, 2, 3など良く使われている文字
・数字の羅列は不可

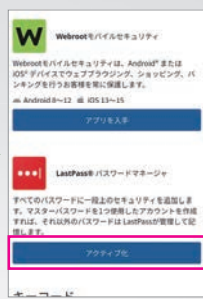
- 4 作成したアカウントでログインが成功したらメールアドレスの認証が必要。登録したメールアドレスのメールボックスを確認し、「carbonite-webroot@webroot.carbonite.com」から「Welcome to the Webroot My Account portal」の題名のメールを開く。「WEBROOT MY ACCOUNT」ボタンをクリックしたら認証が完了
- 5 新マイアカウントへの初回ログイン時の基本設定



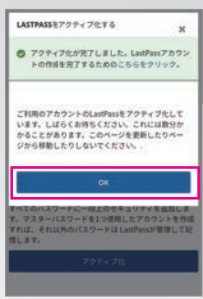
メールに移動



- 6 右下のメニューボタンから「ダウンロード」メニューをクリック
- 7 「LastPass® Password Manager」の項目の右にある「アクティブ化」ボタンをクリック。
- 8 「アクティブ化成功」と緑色のチェックが表示されたら「ここをクリック」をクリックしたらLastPassのウェブサイトへ移動。



※登録メールアドレスの認証をしていないとLastPassのアクティブ化ができません。



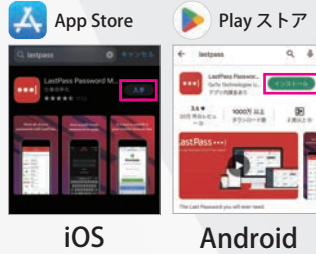
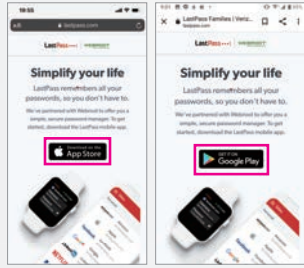


[9] パスワード管理機能(LastPass)の使い方(2/2)

9 LastPassのダウンロード



10 iOSの場合はApp Storeから、Androidの場合はPlayストアから、LastPass Password Managerをインストール



※LastPassで登録するメールアドレスは
新マイアカウントと同じである必要があります。

11 アプリを起動して「サインアップ」を選択



12 ウェブルートのアカウントと同じメールアドレスを入力し「アカウントを作成」を選択

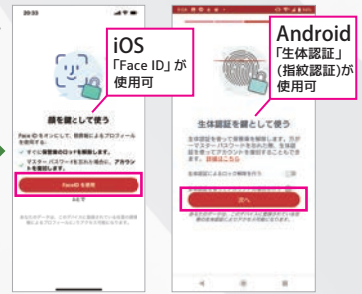


13 マスターパスワードを設定し「パスワードを設定」を選択



14 Face ID もしくは 生体認証設定して完了
※端末の機能により 生体認証方法が異なる場合があります。

マスターパスワードの設定条件は
下記のとおりです。
・最低8文字以上
・メールアドレス以外
・1,2,3など良く使われている文字・
数字の羅列は不可



日本語への変更方法(Android)

- 1 メニューボタンを選択
- 2 下部の「Settings」を選択
- 3 中段の「Advanced」を選択
- 4 下部の「Language」を選択
- 5 「日本語(Japanese)」を選択

パスワードの連携設定(iOS)

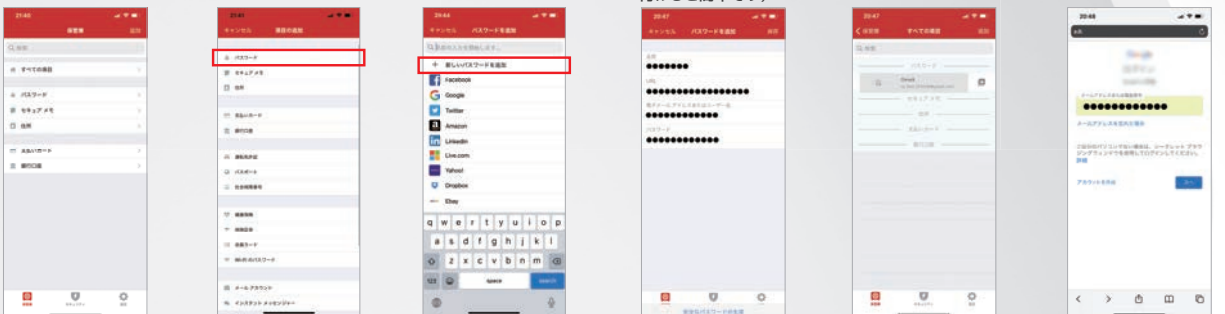
- 1 ホーム画面の「設定」→「パスワードとアカウント」を選択
- 2 「パスワードを自動入力」を選択
- 3 「LastPass」へチェックマークを入れて設定完了です



※ご利用の場合「パスワードを自動入力」を有効にする必要があります。

パスワード追加方法(iOS)

- 1 「追加」を選択
- 2 「パスワード」を選択
- 3 「新しいパスワードを追加」を選択
- 4 必要な情報を入力します。(URLはコピーして貼り付けると簡単です)
- 5 登録したサイトが表示されます
- 6 サイトに自動入力できるようになります



※Androidの場合は、画面右下のプラスのボタンから、パスワード追加のページにアクセスできます。



【10】Windows パソコンへのインストール

インストール手順

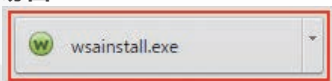
■Windows パソコンへのインストール

下記URLからソフトウェアをダウンロード

<https://anywhere.webrootcloudav.com/zerol/wsainstall.exe>

- 1 上記URLにアクセスすると自動的に製品のダウンロードが始まります。
- 2 ダウンロードが終わり次第ファイルを実行します。

Chromeの場合：



Internet Explorerの場合：※保存後に実行が必要です



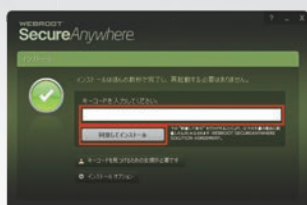
Fire Foxの場合：



- 3 言語の選択画面が表示されますので、「日本語」を選択し「選択」を選択します。



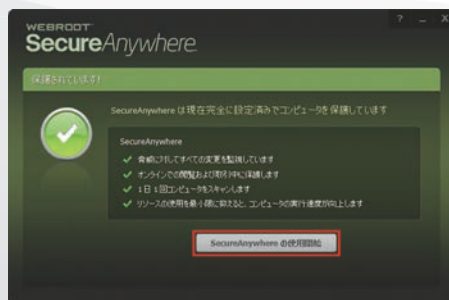
- 4 キーコード入力画面が表示されたらキーコードを入力し、「同意してインストール」を選択するとインストールが始まります。



- 5 インストールが完了すると、自動でスキャンが実行されます。



- 6 スキャンが完了したら [SecureAnywhereの使用開始] をクリックします。



- 7 「保護」の画面が表示されたら、インストールの完了です。



※機能詳細に関しては <http://www.webroot.com/jp/ja/support-home> より御確認ください。



【11】Mac パソコンへのインストール(1/2)

インストール手順

■Mac パソコンへのインストール

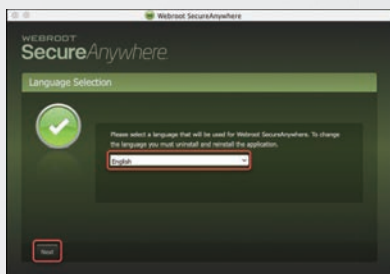
下記よりMac版の『ウェブルート セキュア エニウェア』のインストーラーをダウンロード

<https://anywhere.webrootcloudav.com/zerol/wsamac.dmg>

- 1 ダウンロードしたインストーラーを開きます。
- 2 『W』のマークの入った緑色のアイコンをダブルクリックします。



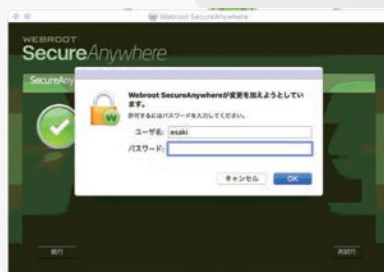
- 3 言語選択画面の「English」を日本語に設定していただき、左下の「Next」をクリックします。



- 4 キーコードを入力していただき、同意してインストールをクリックします。



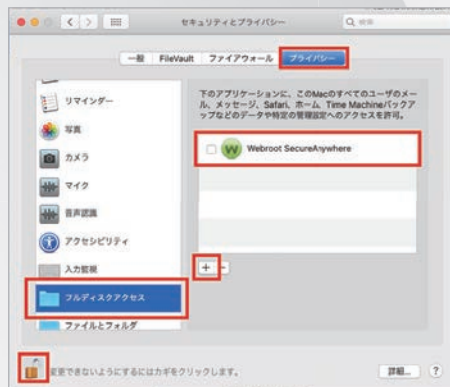
- 5 Macのユーザー名とパスワードを入力し、OKをクリックします。



- 6 システム環境設定を開くをクリックします。
[システム環境設定]ウィンドウが開きます。



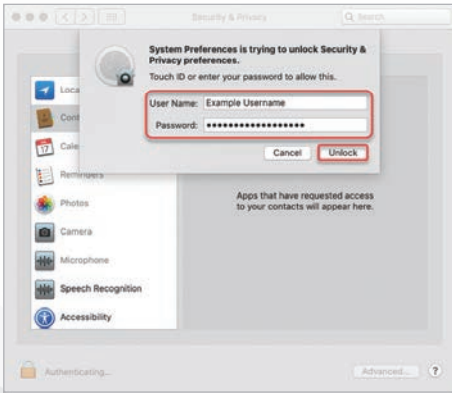
- 7 ポップアップ画面からセキュリティとプライバシーをクリックし、プライバシーをクリックします。



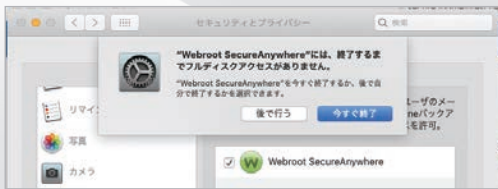


[11] Mac パソコンへのインストール(2/2)

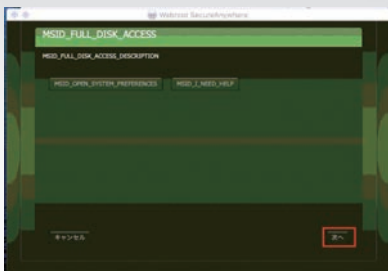
- 8 左側のアプリリストで、フルディスクアクセスを選択します。
- 9 南京錠アイコンがロックされている場合はクリックし、ユーザー名とパスワードを入力して解除をクリックします。



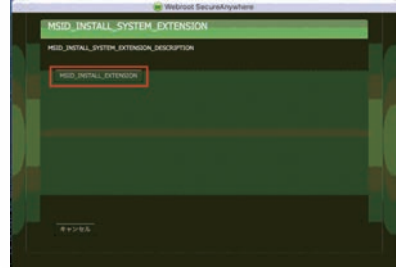
- 10 アプリリストの右側にある「+」ボタンをクリックします。新しいウィンドウが表示されます。
- 11 アプリケーションフォルダをクリックします。
- 12 Webroot SecureAnywhereを選択し、開くをクリックします。
- 13 Webroot SecureAnywhereの横にあるチェックボックスを選択します。ポップアップが表示されます。
- 14 今すぐ終了をクリックします。



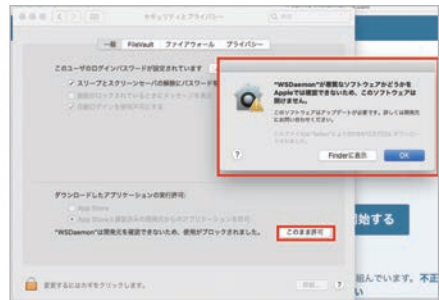
- 15 Webroot SecureAnywhere 画面に戻り、Nextをクリックします。



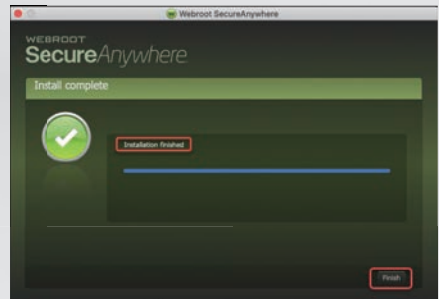
- 16 Install Extensionをクリックします。



- 17 ポップアップ画面が開き、システム環境設定を開くをクリックします。



- 18 セキュリティとプライバシーを選択し、一般タブをクリックします。
- 19 南京錠アイコンがロックされている場合はクリックし、ユーザー名とパスワードを入力して解除をクリックします。
- 20 許可をクリックします。
- 21 Webroot SecureAnywhere画面に戻ります。
- 22 Installation finishedが表示されましたら、Finishでインストール完了されます。





【12】Windows/Mac ウィルススキャンの実行

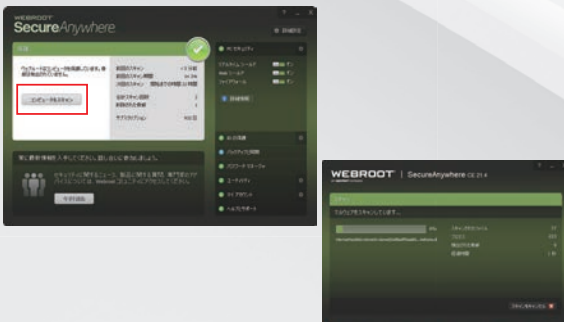
ウィルスやスパイウェアなどマルウェアのスキャン

■手動スキャンの実行

- ① ホーム画面を開きます。



- ② 「コンピューターをスキャン」ボタンを選択すると、ウィルスやスパイウェアのスキャンが始まります。



スキャンの進行状況が表示されます。スキャン中にウィルスやスパイウェアが見つかった場合にはスキャン中のバーが赤くなります。

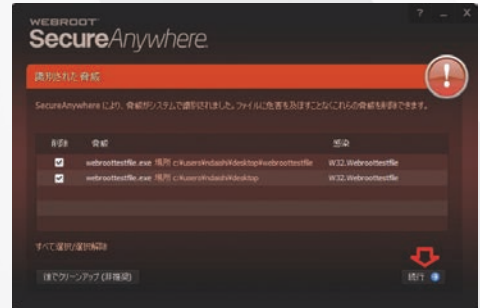
- ③ スキャン結果が表示されたら完了です。
(画面は脅威が検出されなかった場合)



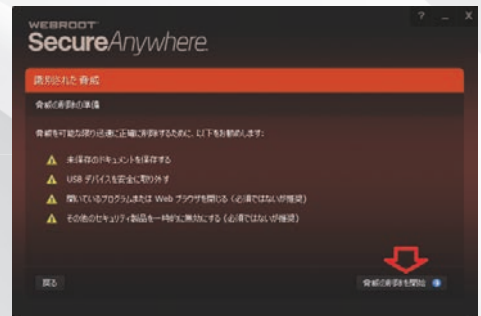
スキャンのログを保存しておくことができます

■マルウェア検出時の「脅威」の削除

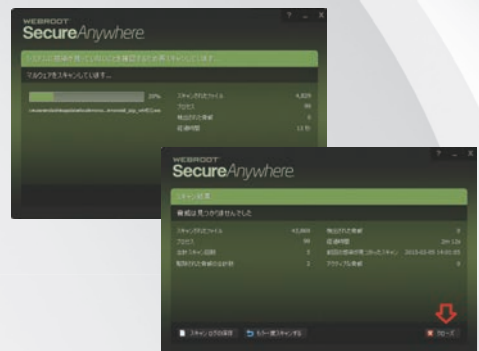
- ① スキャン結果の画面で削除する「脅威」にチェックを入れ、「続行」を選択します。



- ② 削除の準備を実行し、「脅威の削除を開始」を選択します。



- ③ 削除完了後、その他の脅威がパソコンに潜んでいないか再スキャンされます。



- ④ スキャン結果が表示され、「脅威」が未検出ならば完了です。

使用できるデバイスの種類

モバイル



Android™デバイス

Android™デバイス
Android™オペレーティング システム バージョン8以上



Appleデバイス

iOS®13以上

パソコン



Windows

- ・Windows® 7 32- and 64-bit(all Editions)
- ・Windows® 7 SP1 32-and 64-bit(all Editions)
- ・Windows® 8 32-and 64-bit
- ・Windows® 8.1 32-and 64-bit
- ・Windows® 10 32-and 64-bit
- ・Windows® 11 64-bit



Mac

- ・macOS 10.14 (Mojave®)
- ・macOS 10.15 (Catalina®)
- ・macOS 11 (Big Sur®) with Apple M1 ARM or Intel® processors
- ・macOS 12 (Monterey®) with Apple M1 ARM or Intel® processors

本製品動作環境の詳細、および最新情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.webroot.com/jp/ja/>

W

【14】カスタマーサポートセンター

製品に関するお問い合わせはこちらどうぞ

インストール方法がわからない・機能の使い方が知りたい・2台目のパソコンへの設定方法が知りたい等

ウェブルート カスタマーサポートセンター

受付時間

10:00~19:00 (年末年始を除く)

電話番号

 **0120-633-601**

メールアドレス

wr-jcustomer@opentext.com

ホームページ

www.webroot.co.jp



WEBROOT®
Antivirus

オープンテキスト株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館18階

<http://www.webroot.com/jp/jp/>

©2004-2022 Webroot Inc. All Rights Reserved. WebrootはWebroot Inc.の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

ウェブルート製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

23077ニールPLUS(REG)